

## S-1 グランプリ第5回いがす大賞を開催するにあたって

2011年3月11日に発生した東日本大震災のあと、地域にはさまざまな住民活動やつながりが生まれました。たとえば、小物づくりで新たな仲間ができた、身の回りのちょっとした困りごとを仲間同士で助け合ったり。あなたのまわりにも、そういった活動がきっとあるはずです。

S-1グランプリは、そんな地域や人を想う熱い気持ちのこもった活動を発掘するとともに、発表をとおして学び合い、発信する場として開催しています。応募者同士の交流が生まれることによって、【それぞれの取り組みが、より魅力的な活動になるためのヒントを得ること】、そして【各地域での活動が、より多くの地域に広まること】を目指します。

2013年に始まったこの「いがす大賞」は、2014年度の第2回より「S-1グランプリ」と冠し、被災3県を中心に多くの応募をいただいています。さらに、今回は2016年4月に発生した熊本地震で被災した方々への応援もテーマの1つとして開催しました。

あなたのまわりにある取り組みが、被災した地域の復興をあと押しするだけでなく、全国各地の地域活動に活力を与えるかもしれません！ ぜひ多くの方からのご応募をお待ちしています！

## 地域にあふれる「い・が・す」な取り組みを募集します

隣近所とお茶飲みや、おかずのお裾分け、子どもを預け合ったり、お手伝いし合うことも「いがす活動」です。

地域で支援機関が立ち上げたサロン、運営をサポートするサークルなど、参加者同士の支え合いがいかん展開されているか、住民目線でアピールしてください。

助け合い活動・・・地域に暮らす人たちが互いを思いやり、支え合う。仮設住宅・借り上げ賃貸住宅（みなし仮設）・災害公営住宅・防災集団移転地の内部や、その周辺地域との助け合いのほか、広域避難者の受け入れや避難者同士の支え合いなど。

自治会や地区社協などの活動に限らず、サークル活動やご近所の輪など、きちんとした組織になっていない、任意のグループでもOK！

## これまでの「いがす大賞」受賞者



### 第1回大賞



二本松市建設技術学院跡地応急仮設住宅自治会（福島県二本松市）

福島県浪江町の人たちが暮らす仮設住宅で、故郷の味をたいせつにして支え合い、さらに支援してくださった人たちにもその味でお礼を伝えるなど、サークル活動や催しなどを通じて、内外のさまざまな人とつながりづくりに励みました。



### 第3回大賞



冬の華わらびの会（岩手県陸前高田市）

被災後に自立再建で移り住んできた人と、ももとの地域住民が陶芸教室で交流。災害公営住宅への転居や防災集団移転が進むなか、元から地域に暮らす住民と新たな住民が日常的につながります。



### 第2回大賞



大平北部ネットワーク（福島県二本松市）

福島県二本松市の恵まれた自然環境を守り続けるために、震災前より活動。小学生や二本松市に避難している浪江町民などが、昔ながらの田植えや餅つきで交流。コミュニティづくりや、お互いさまの支え合いに。



### 第4回大賞



ちびぞうくらぶ（宮城県岩沼市）

震災後、乳幼児親子の孤立を防ぐために設立。体操やものづくりなどの催しをとおして親子が交流し、さらには高齢者、障がい者とのふれあいの場にも。仲間として育ち合い、認め合い、支え合う地域を目指します。

## 応募の手順

### 1 まずは応募しよう！



①必要事項を記載した応募用紙 ②活動の様子がわかる写真（データ可）③その他補足資料（動画、音声、パワーポイントデータ、チラシなど）を同封し、事務局まで郵送にてお送りください。

★応募締切 2017年12月1日（金）

### 2 予選審査会（非公開）2017年12月中旬予定

審査基準に基づき入選団体を選定します。審査終了後、応募者全員に郵送にて審査結果をお知らせします。予選通過者には大会当日（本選審査）にみんなの前で「いがす」発表をしていただきます！

#### 審査基準

おらほ度 ⇒ 自分らしさ、やりたいこと、思いが前面に出ている。  
おもせ度 ⇒ 内容がとにかくおもしろい。  
のさる度 ⇒ 誰でも気軽に参加でき、いきおいがある。  
おがる度 ⇒ 今後の成長に期待できる。  
いがす度 ⇒ これぞいがす！直感に訴えかけるものがある。

### 3 S-1グランプリ本選審査（一般公開）

2018年2月24日（土）会場：せんだいメディアテーク



本選審査会で大賞を決定します！ステージ上での持ち時間は5分以内。ビデオ上映や劇、歌、生演奏、漫才、ダンスなどのパフォーマンスを取り入れたりと、いがす発表方法は自由です！発表時の演出方法など、事前に事務局と打ち合わせをしながら一緒にいがす発表をつくっていくので心配無用です！

#### 当日の審査方法



一般来場者や協賛企業も審査に参加できます！

#### 当日のプログラム（予定）

- 開会式
- いがす活動発表
- 第5回記念企画
- 審査発表／表彰式
- 交流タイム

一般観覧は無料です

総合司会

Something 熊谷 智美  
特定非営利活動法人Jin 代表 川村 博

#### 審査委員

大坂 純 <審査委員長>  
東北こども福祉専門学院 副学院長  
玄田 有史  
東京大学社会科学研究所 教授 希望学プロジェクトリーダー  
橋本 由利子  
特定非営利活動法人コーヒータム理事長／福島県浪江町民生委員  
横山 英子  
株式会社横山芳夫建築設計監理事務所 代表取締役社長  
酒井 保  
ご近所福祉クリエイション 主宰 ご近所福祉クリエイター

#### 注意事項および応募の条件

- 子どもから大人まで年齢性別は問いません。自薦のみとします。
- 応募内容について事務局から確認の連絡を入れる場合があります。
- 応募物の返却はできませんのであらかじめご了承ください。
- 応募内容が、第三者の著作権（著作者人格権、意匠権、商標権、その他の権利など）を侵害しないことをご確認のうえ、ご応募ください。また、内容の一部もしくはすべてを、①その発表のために使用（複製、展示、上映など）をすること、②主催者が本事業を広報するため印刷物やホームページ等に利用すること、③本事業の記録として保存や複製することについて、無償で行うことをご了承いただきます。

第4回いがす大賞の様子を動画でご覧いただけます

詳しくは CLC のホームページをご覧ください。  
<http://www.clc-japan.com/>



#### 特別審査委員

堂本 暁子  
男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表／前千葉県知事  
博多 和宏  
情熱家／吹上ワンダーマップ実行委員会委員長（鹿児島県日置市）  
むすび丸  
仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局  
仙台・宮城観光PR担当課長

#### 開催・応募に関するお問い合わせ先

「S-1グランプリ 第5回いがす大賞」実行委員会事務局  
全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

担当：清野哲史・田中義則・小野寺知子  
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30  
シンエイ木町ビル1階  
TEL：022-727-8730  
FAX：022-727-8737  
E-mail: joho@clc-japan.com

有償のお手伝い

体操・運動

若者支援

自治会町内会

コミュニティビジネス

6次産業

生活支援

文化の伝承

ボランティア

集落支援

買いもの代行

まちおこし

たまり場

世代間交流

子育て支援

見守り合い



# S-1グランプリ第5回いがす大賞応募用紙

応募締切 2017年12月1日(金)

申込者氏名	ふりがな		
団体名			
所在地	〒	( 自宅・職場 )	TEL
	都道府県	市町村	携帯
			FAX

①【発表テーマ】
②【活動概要】 ※活動背景、内容、体制(参加人数・活動拠点)、目標、実施実績・アピールポイントなど
③【メンバー顔写真の添付】+補足資料(ホームページ、動画、音声、パワーポイント資料や新聞記事、紙資料など)は別途添付
④【入選が決定した場合の発表形式や方法】 ※例：ビデオ上映、劇、歌、生演奏、漫才、ダンスなどを取り入れての発表

お申し込み・お問い合わせ 応募希望者はこの申込書に必要事項を記入のうえ、郵送にてお申し込みください。

S-1 グランプリ 第5回いがす大賞実行委員会事務局

全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)／担当：清野哲史・田中義則・小野寺知子  
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL : 022-727-8730  
FAX : 022-727-8737

支え合い、  
東日本大震災・おら<sup>ま</sup>いの<sup>ち</sup>地域の元氣興し

# S-1 グランプリ 第5回いがす大賞

復興支援

生きが  
い  
仕事

地方創生・一億総活躍・一般介護予防大見本市

「いがす」——それは、「いいね!」「了解しました」などの意味をもつ宮城県の方言。  
「いがす!」と声に出したくなってしまう、人やまちを「活かす」、「イカす」支え合い  
活動を発表し、交流する「S-1グランプリ 第5回いがす大賞」を開催します!

2018年 2月24日(土)

会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア  
〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1

観覧無料 ★事前申し込み不要(入退場自由)

大賞  
10万円  
+  
副賞  
I.A

準大賞  
3万円  
+  
副賞  
I.A

活動提案賞  
3万円  
+  
副賞  
I.A

東日本大震災で被災した地域での取り組み

それ以外の地域での取り組み

2018年2月に仙台市で行われる本選にて、互いに称え合い、学び合い、素敵な地域活動が各地に広まることを願って、当日ご発表いただける個人・団体を募集中です!

①東日本大震災で特に被災した岩手県・宮城県・福島県での「いがす」活動と、  
②その他の全国各地で生まれた「いがす」活動 も募集します。

いがす  
出場者募集!  
応募締切  
2017年12月1日(金)  
※自薦のみとします

応募者全員に記念品を贈呈!

協賛企業を募集中!

主催：S-1 グランプリ 第5回いがす大賞実行委員会

特定非営利活動法人 つどい／社会福祉法人 豊明会／特定非営利活動法人 雲母倶楽部／  
一般社団法人 パーソナルサポートセンター／宮城県サポートセンター支援事務所／  
特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター／東北関東大震災・共同支援ネット  
ワーク／特定非営利活動法人 Jin

事務局：特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター

趣味活動

伝統行事